

履修モデル（文学部 日本語日本文学科）

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。
 学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したらいいかを明示しているものが「履修モデル」です。
 学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	文学部・日本語日本文学科	対象入学年度	2025年度入学生
ディプロマ・ポリシー	文学部日本語日本文学科では、これから様々な形で直面することとなる日本文化の問題点を敏感に察知し、時に批判的に、時に柔軟に受容していく知性を備えた人材の育成を目指しています。 日本語日本文学科では、教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)に従い履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数および履修要件をすべて満たし、厳格な成績評価を経ることにより、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位(学士(文学))を授与します。「卒業論文」は必修で、自らテーマを決め、先行研究を踏まえた上で仮説を立て、史資料を通して分析、実証することで、オリジナリティを有する結論を導き出します。「卒業論文」については、論文審査と口述試験を行うことで評価します。学生が学位の取得を目指して科目の履修及び修得を積み重ねることで、以下の能力を身につけることを教育目標とします。 (1)日本語学や日本文学に関わる専門的知識を有し、必要に応じて運用できる能力 (2)調査をする能力 (3)資料・データを解釈・分析する能力 (4)問題を発見し、テーマをみつける能力 (5)ものごとを自分なりに考え、新たなものを創造し表現する能力 (6)社会や文化についての素養をもち、多様性を理解しつつ、主体的に行動する能力 (7)他者とコミュニケーションし対話する能力		
カリキュラム・ポリシー	文学部日本語日本文学科では、教育研究上の目的及び学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)で示す人材育成の実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを編成・実施しています。 (1)コミュニケーション能力、情報処理能力、基本的な思考方法や総合的な判断能力を養成するため「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「体育」の分野による共通教育科目を設けます。 (2)1年次生の専門教育科目では、学部必修科目として全員が履修する「文学部総合研究」により文学部の各専攻の学問の基礎に触れ、文学部全体の学問を見渡すことで日本語日本文学を専攻する学生としての広い視野を得ます。それに加えて日本語日本文学の導入科目として「入門講義(日本語日本文学)」および「入門演習(日本語日本文学)」が必修となっています。また、人文社会科学各コースの「入門講義」(2科目選択可)および「入門演習」(1科目選択可)を学部選択必修科目として設け、関心のある文学部の他の専攻の学問領域に触れる機会が提供されています。 (3)2年次以降の主要な専門教育科目として、日本語日本文学を基礎から応用に至るまで体系的に学ぶための演習などの学部必修科目と講義などの学部選択科目を履修します。講義・演習・実習等の授業形態と、少人数教育・アクティブラーニング・PBLなどの多様な教育方法を組み合わせて実施することで、学術分野の特徴を活かした教育課程の展開と自発的な学修の促進を図ります。		

履修モデル	日本語日本文学専攻
養成する人材像	日本語の歴史的成り立ちや特色について学び、それを基点として日本文学や日本語表現学について深く思考することを通じて、日本文化を世界的視野の中で相対化しつつ捉え返すスキルを涵養する。その成果の上に立ち、これから様々な形で直面することとなる日本文化の問題点を敏感に察知し、時に批判的に、時に柔軟に受容していく知性を備えた人材を養成する。

	1年次				2年次				3年次				4年次				合計単位	
	第1セメスター	単位	第2セメスター	単位	第3セメスター	単位	第4セメスター	単位	第5セメスター	単位	第6セメスター	単位	第7セメスター	単位	第8セメスター	単位		
共通教養科目	外国語分野	Communicative English I	1	Communicative English II	1	Practical English I	1	Practical English II	1								8	
		Reading I	1	TOEIC	1	Reading II	1	Reading III	1									
		入門中国語 I	1	入門中国語 II	1	応用中国語 I	1	応用中国語 II	1								6	
	基礎中国語 I	1	基礎中国語 II	1														
数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	教養数学、情報倫理、プログラミング、情報リテラシー・入門、情報リテラシー・応用 物質の科学、生物の科学、科学と社会、自然環境と地理 歴史学、考古学、地理学、経済学、憲法学、ジェンダー論 哲学、論理学、スポーツ文化論、文学、日本語学、言語と文化 総合科目 キャリアデザイン基礎論 等																28	
スポーツ・教育分野			スポーツ・健康演習	2													2	
専門教育科目	学部共通科目	文学部総合研究	2											卒業論文			8	
		入門講義(日本語日本文学)	2	入門演習(日本語日本文学)	2												14	
	演習科目					日本語日本文学基礎演習 I A		日本語日本文学基礎演習 II A		日本語日本文学演習 I		日本語日本文学演習 II		日本語日本文学演習 III		日本語日本文学演習 IV		14
						日本語日本文学基礎演習 I C												
	基幹科目					日本近代文学概論	2	日本古典文学概論	2									8
						日本語学概論	2	日本語表現学概論	2									
	展開科目					日本古典文学史	2	日本語史	2	日本古典文学講義 II	2	日本古典文学特殊講義	2					18
							日本古典文学講義 I	2	日本語学講義 II	2	日本語文法論	2						
関連科目													レトリック研究	2	外国語としての日本語	2	6	
													古典文学資料読解	2				
学部共通科目・演習科目・基幹科目・展開科目・関連科目・他学科科目									日本語コミュニケーション特殊講義	2							2	
自由選択	共通教養科目・専門教育科目・他学部科目	日本語教育研究 I・II、日本近代文学史、日本近代文学講義 I・II、漢文学 I・II、多文化共生論、日本近代文学特殊講義															18	
合計		-		-		-		-		-		-		-		-	124	

卒業要件(卒業必要単位:124単位)
 1 共通教養科目は、次の定めるところにより、合計44単位以上を修得しなければならない。
 (1)外国語分野 必修外国語として第1外国語8単位、第2外国語6単位、計2カ国語14単位
 (2)数理・情報2単位、自然・社会・人文分野各4単位を含め、数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から28単位
 (3)スポーツ・健康分野 2単位
 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計62単位以上を修得しなければならない。
 (1)学部共通科目14単位
 (2)演習科目14単位
 (3)基幹科目8単位
 (4)展開科目18単位
 (5)関連科目から6単位
 (6)学部共通科目・演習科目・基幹科目・展開科目・関連科目・他学科科目から2単位
 3 上記のほか、共通教養科目、専門教育科目及び他学部科目の中から18単位以上を修得しなければならない。